

JPLA 競技規則変更について

このたび、WLDA(ワールドロングドライブ協会)より、クラブの長さの変更に関するルール変更の発表がありました。

従来の規則では、クラブを水平にした状態でグリップエンドからクラブの先端までの長さが50インチ(1270mm)以内のものではなければならない、となっておりましたが、今後行われる競技では、60度測定法による測定で、48インチ(1219.2mm)以内のものでなければならない、となっております。

これは、USGA(全米ゴルフ協会)の規則に準拠することで、一般的なゴルフ競技とロングドライブ競技を同じ規則で行う、ということになります。

JPLAもこの変更に賛同し、今後行われるJPLAの競技においても、WLDAの規則に準拠し、「60度測定法測定における48インチ」を使用可とします。